



# 女子中高生の理系への進路選択を 後押しするために

Women's Education in STEAM  
Science, Technology,

の活動 開発教材紹介コーナー 自由研究にも活かせる 科学情報コーナー

令和4年度女子中高生の理系進路選択支援プログラム  
理系フロントランナーへの挑戦プログラム

## イベント情報

2022.11.20 日

中高生

第3回 女子中高生のためのVR体験セミナー **NEW!**

日時：2022年10月16日（日）  
会場：clust  
対象：女子中学生・高校生、保護者、教員  
概要：講演・質疑応答

受付中

第3回  
女子中高生のためのVR体験セミナー

VR体験を通じて、理系への進路選択を後押しします。

受付中

日時：2022年10月16日（日）  
会場：対面とオンラインのハイブリッド開催（対面）国際交流留学生プラザ2F 多目的ホール  
対象：女子中学生・高校生、保護者、教員  
概要：講演・質疑応答  
定員：対面定員 30名（先着順）  
申込締切：対面：10/6（木）、オンライン：10/13（木）

[お申込み方法・詳細はこちら](#)



イベントカレンダー

2022/10/16（日）女子中高生のためのイノベーションセミナー

2022/11/6（日）第35回リジョ-未来シンポジウム

2022/11/20（日）第3回女子中高生のためのVR体験セミナー

## お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所 所長 加藤 美砂子

# お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所 沿革

2015年4月 文部科学省国立大学改革強化推進事業として奈良女子大学と連携して理系女性教育開発共同機構を設置

機構長はお茶の水女子大学と奈良女子大学とが2年おきに交代で選出していた。合同シンポジウム等を開催していた。

2022年4月 お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所を設置

第4期中期計画の教育改革のために新設した組織である総合知開発研究機構の下の研究所となる。

# 研究所の目的

- ・ 理系女性教育開発共同機構の7年間に渡る活動で蓄積された成果をさらに発展させ、女子学生・生徒の理工系分野の選択促進及び理工系人材の育成に資することを目的としています。
- ・ 我が国の理工系女性人材の層を厚くするために、初等・中等教育において女子生徒が理工系分野に興味や関心を抱く機会を設定します。
- ・ 女子生徒の周囲で進路選択に大きな影響を与える保護者及び教員に対しても、理工系分野への進路選択について理解を促進させる活動を行います。
- ・ 理工系で学んだ後のキャリアパスを考える機会も提供します。

# 活動紹介

- 2022年度の取組（イベント）の概要
- 継続的な取組：理系女性ロールモデル講演会の紹介
- 特徴的な取組の紹介
- 教員・保護者向けの取組の紹介

この他に新しい教材開発や、ホームページでの科学情報の発信などを行なっています

# 活動紹介

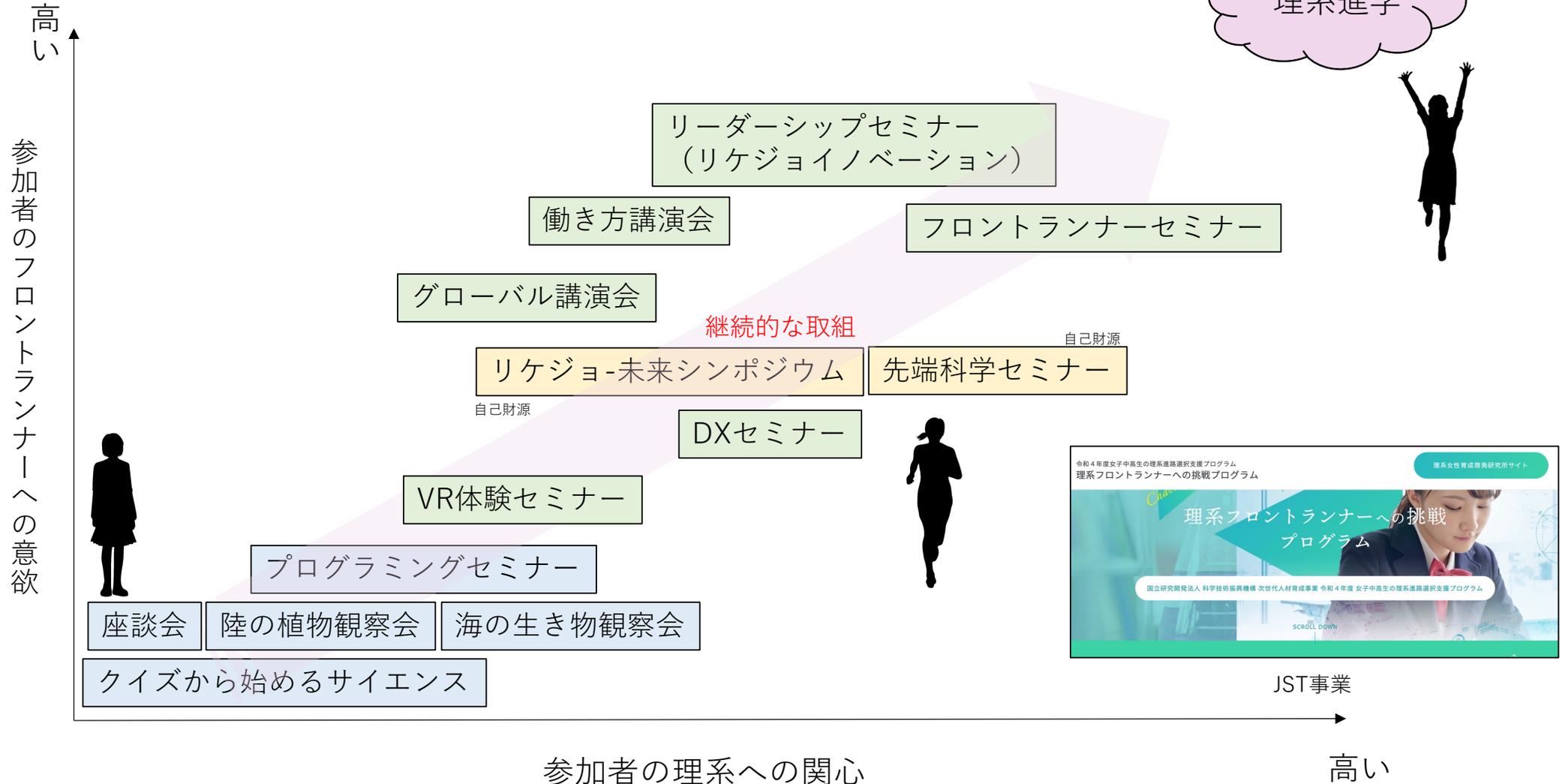
- 2022年度の取組（イベント）の概要
- 継続的な取組：理系女性ロールモデル講演会の紹介
- 特徴的な取組の紹介
- 教員・保護者向けの取組の紹介

# 2022年度の企画

JST女子中高生の理系進路選択支援プログラム：理系フロントランナーへの挑戦プログラム

2022年度

この他に教員・保護者向け講演会を開催



# 活動紹介

- 2022の取組（イベント）の概要
- 継続的な取組：理系女性ロールモデル講演会の紹介
- 特徴的な取組の紹介
- 教員・保護者向けの取組の紹介

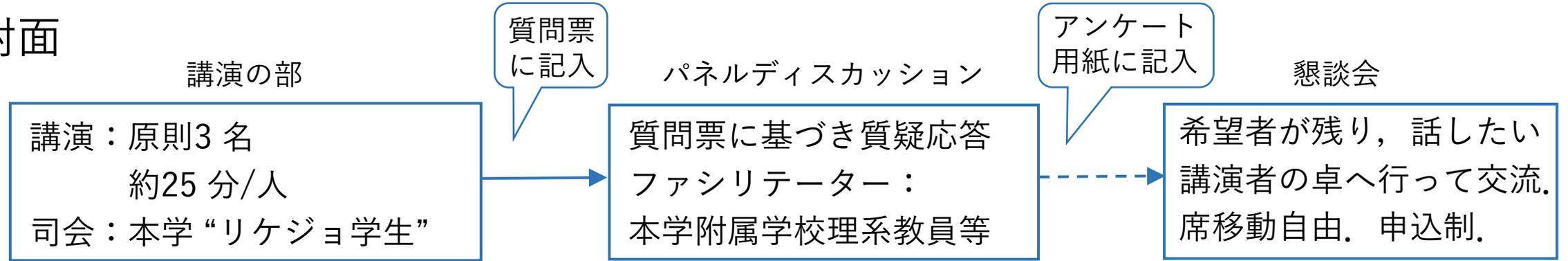
# 継続的な取組

## 理系女性ロールモデル講演会 リケジョ-未来シンポジウム

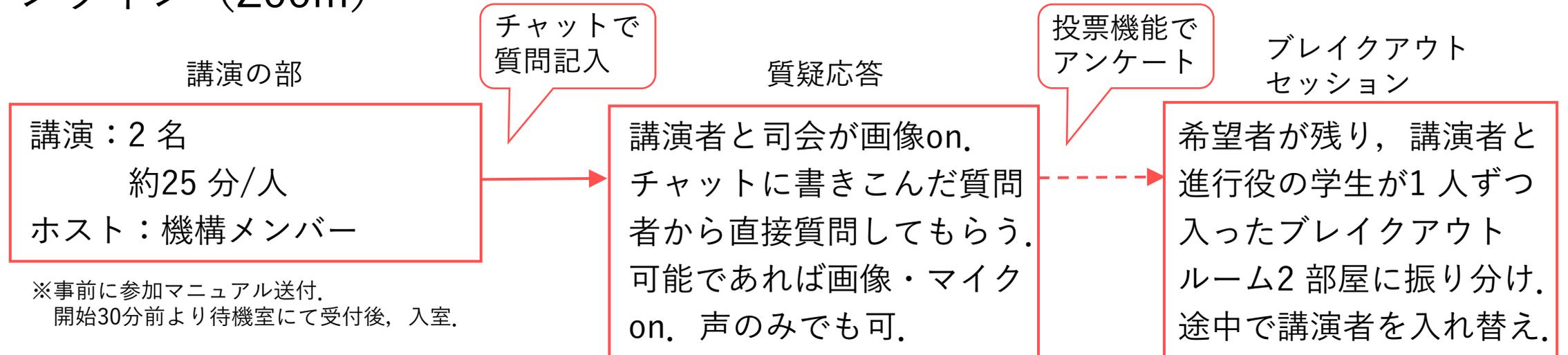
- 対象：女子中高生およびその保護者
- 目的：理系への興味や関心を喚起し、理系に進学した女性の将来と理系に進むことの意義について理解を促し、理系への進路選択の促進を図る。
- 講演：社会で活躍中の若手理系女性（主に本学卒業生，20代後半～30代後半）
- 内容：理系進学や専門を選択したきっかけやいきさつ，自身の中高生時代の話，大学・大学院での学びがどのように役立っているか，現在の仕事の概要ややりがいについてなど。  
講演後に質疑応答の時間を設置，さらにシンポジウム終了後，希望者には登壇者とより近い距離間で交流する懇談会の場を提供。

# 基本構成

## ■ 対面



## ■ オンライン (Zoom)



※事前に参加マニュアル送付。  
開始30分前より待機室にて受付後，入室。

# 全面オンラインへ

## ■ 第25回 2020.8.29

ブレイクアウトセッション各ルームでの  
進行役を本学理系学生とする。  
オンライン開催の運営方針が固まる。

### リケジョシンポ 23日オンライン開催

お茶の水女子大（東京都）は、女子中高生の進路の参考にしておうと、理系分野で学んだ女性から話を聞く「第25回 リケジョー未来シンポジウム サイエンスの学びから将来の夢へ」を23日にオンラインで開催する。対象は女子中高生やその保護者、教員ら。お茶の水女子大で理系分野を専攻し、現在、医療製品の製造販売会社と電子機器メーカーにそれぞれ勤める卒業生2人が、理系に興味を持ったきっかけや、大学での学びが社会でどう生きたかなど幅広く語る。閉会後には懇談会もある。教材開発などで女性の理系進学を支援するお茶の水女子大理系女性教育開発共同機構が主催する。申し込みフォーム (<https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/25rikejo>) から19日までに予約する。【田中理知】

2020.11.2 毎日新聞

## 第26回 リケジョ - 未来シンポジウム サイエンスの学びから将来の夢へ

オンライン開催

オンライン  
(Zoom)にて  
開催

- ◆ 日時 : 2020年12月20日(日) 14時~15時30分
- ◆ 対象 : 女子高校生・中学生、保護者、教員、女子大学生・大学院生
- ◆ 参加費 : 無料
- ◆ 主催 : お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構

大学で理系の分野を専攻した女性たちは社会人となり、さまざまな職業について活躍しています。そのような先輩たちにも、かつて、中学生・高校生の時代がありました。「なぜ理系に興味を持つようになったのか、理系に進学してよかったと思うこと、大学での学びが今現在の自分をキーワードに、先輩たちの経験に耳を傾けてみましょう。その中にあなたの未来を拓くヒントが隠されています。今回もオンラインで開催いたします。全国からのご参加をお待ちしています。

### 講演

講演者（敬称略、カッコ内は学生時代の在籍分野）



三谷 英李（生物学）アサヒ飲料株式会社 研究開発本部 商品開発研究所

『選んだ道を楽しめばいい！』  
高校生の時は、食べることおいしいものが好きで、漠然と将来は食品関係の仕事に就きたいと考えていました。感覚的に自然と選んできた今の道ですが、高校生の時に描いていたものが今の自分に繋がっていると感じています。皆さんが自分の将来をイメージできる手助けができれば嬉しいです。



岡田 奈奈（化学）株式会社ADEKA 電子材料開発研究所 半導体材料研究室

『“新しもの好き”な私から私へのメッセージ』  
新しもの好きな私の学生時代、想像もしていなかった半導体について研究している現在、さらにカナダへ社会人留学をした経験など、「もしも今学生時代の私にアドバイスできるなら…」という目線でお話したいと思います。

### 質疑応答

司会：加藤 美砂子（理系女性教育開発共同機構 副機構長）

- ◆ 閉会后、懇談会、ブレイクアウトセッション（15:30~16:00）※希望者  
進行担当：永田 橋花（お茶の水女子大学大学院ライフサイエンス専攻博士前期課程1年）  
池田 陽香（お茶の水女子大学理学部生物学科2年）

- ◆ 申込み・問い合わせ先

申込フォーム <https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/26rikejo>  
から、12/17(木)までにお申し込みください。

お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構

E-mail: [coreofstem-sympo@cc.ocha.ac.jp](mailto:coreofstem-sympo@cc.ocha.ac.jp) TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

要申込

国立大学法人 お茶の水女子大学 〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1  
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分

# 初めてのハイブリッド開催

- 第33回 2022.6.19
- オンライン推定参加者 87名
- 対面参加者 29名 (定員30名)



## 第33回 リケジョ - 未来シンポジウム サイエンスの学びから将来の夢へ ハイブリッド開催

- ◆ 日時 : 2022年6月19日(日) 14時~15時30分
- ◆ 会場 : お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ2F 多目的ホール  
オンラインとのハイブリッド開催(対面定員 30名)  
※ 感染拡大の状況によっては全面オンラインに変更となる場合もあります。
- ◆ 対象 : 女子高校生・中学生、保護者、教員、女子大学生・大学院生
- ◆ 参加費 : 無料
- ◆ 主催 : お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所 (2022年4月発足)

大学で理系の分野を専攻した女性たちは社会人となり、さまざまな職業について活躍しています。そのような先輩たちにも、かつて、中学生・高校生の時代がありました。「なぜ理系に興味を持ったのか、理系に進学してよかったと思うこと、大学での学びがずっと現在の自分をキーワードに、先輩たちの経験に耳を傾けてみましょう。その中にあなたの未来を拓くヒントが隠されています。今回はオンラインと対面のハイブリッドで開催いたします。

### 講演

講演者(敬称略、カッコ内は学生時代の在籍分野)



**土谷 実穂**(生物学) HUフロンティア株式会社 商品・サービス開発課

『自分の好きを磨き、自分の好きを武器にする』

私は医療機関の血液等を検査する会社に勤めています。高校の授業をきっかけに生物学が面白いと感じ、大学で生物学、大学院で遺伝カウンセリングを学んだ私が考えてきたことや今の生活などについて、お話しします。



**森 麻紀**(情報科学) ソニーグループ株式会社 R&Dセンター

『私が大切にしていること』

私がバイト先を選ぶとき、研究テーマを選ぶとき、就職先を選ぶとき、すべてに共通していたのは「人を笑顔にしたい」という気持ちでした。どんなものと出会い、どんな風に人生の岐路を選択してきたのかについて、お話しさせていただきます。

### 質疑応答

司会: 近藤 るみ(お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所 研究員、理学部生物学科 准教授)

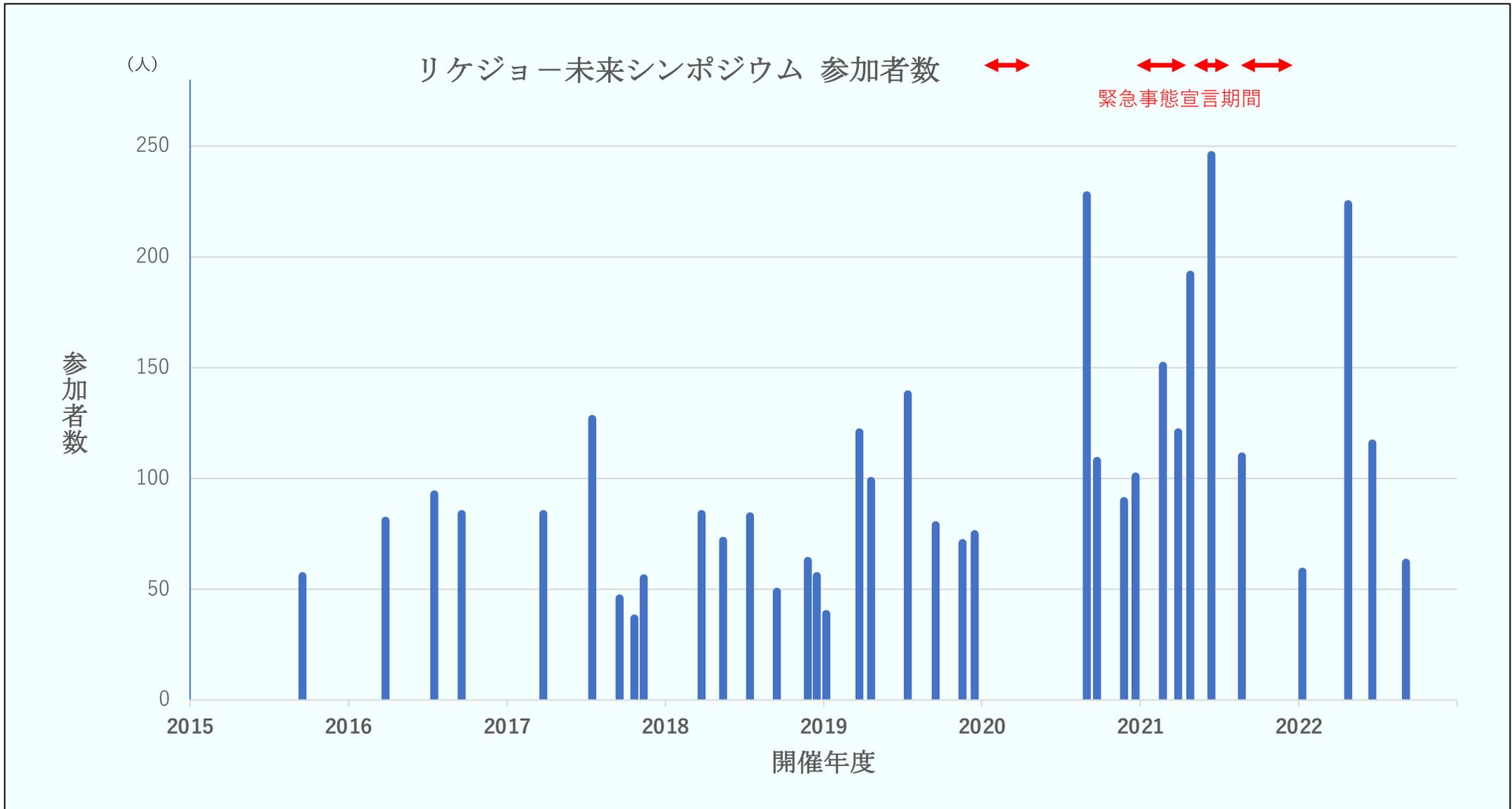
- ◆ 閉会后、懇談会(15:30~16:00) ※女子中高生、対面参加の希望者
- ◆ 申込み・問い合わせ先  
申込フォーム <https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocho2/Plone/stem/33rikejo>  
から、**6/16(木)**までにお申し込みください。  
※対面をご希望の方は**6/12(日)**までにお申し込みください。

**要申込**

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所

E-mail: [ocho-cos-office@cc.ocha.ac.jp](mailto:ocho-cos-office@cc.ocha.ac.jp) TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

国立大学法人 お茶の水女子大学 〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1  
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分



# 参加者の居住地域

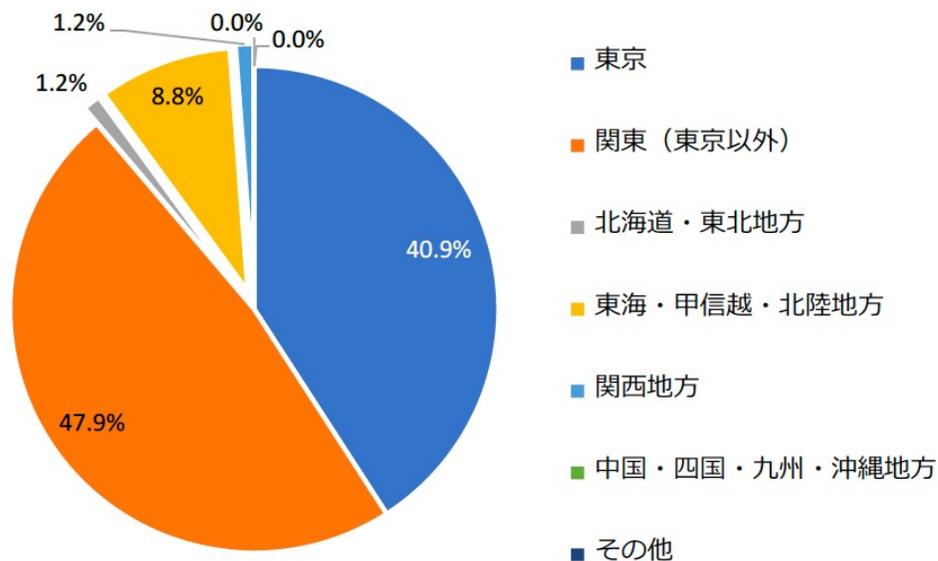


図. 対面開催（第17～20回）

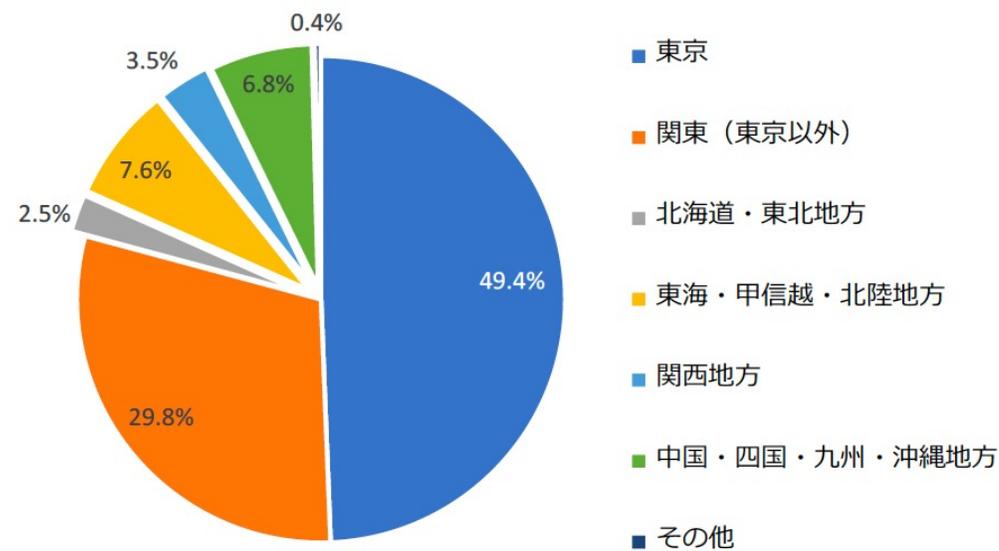
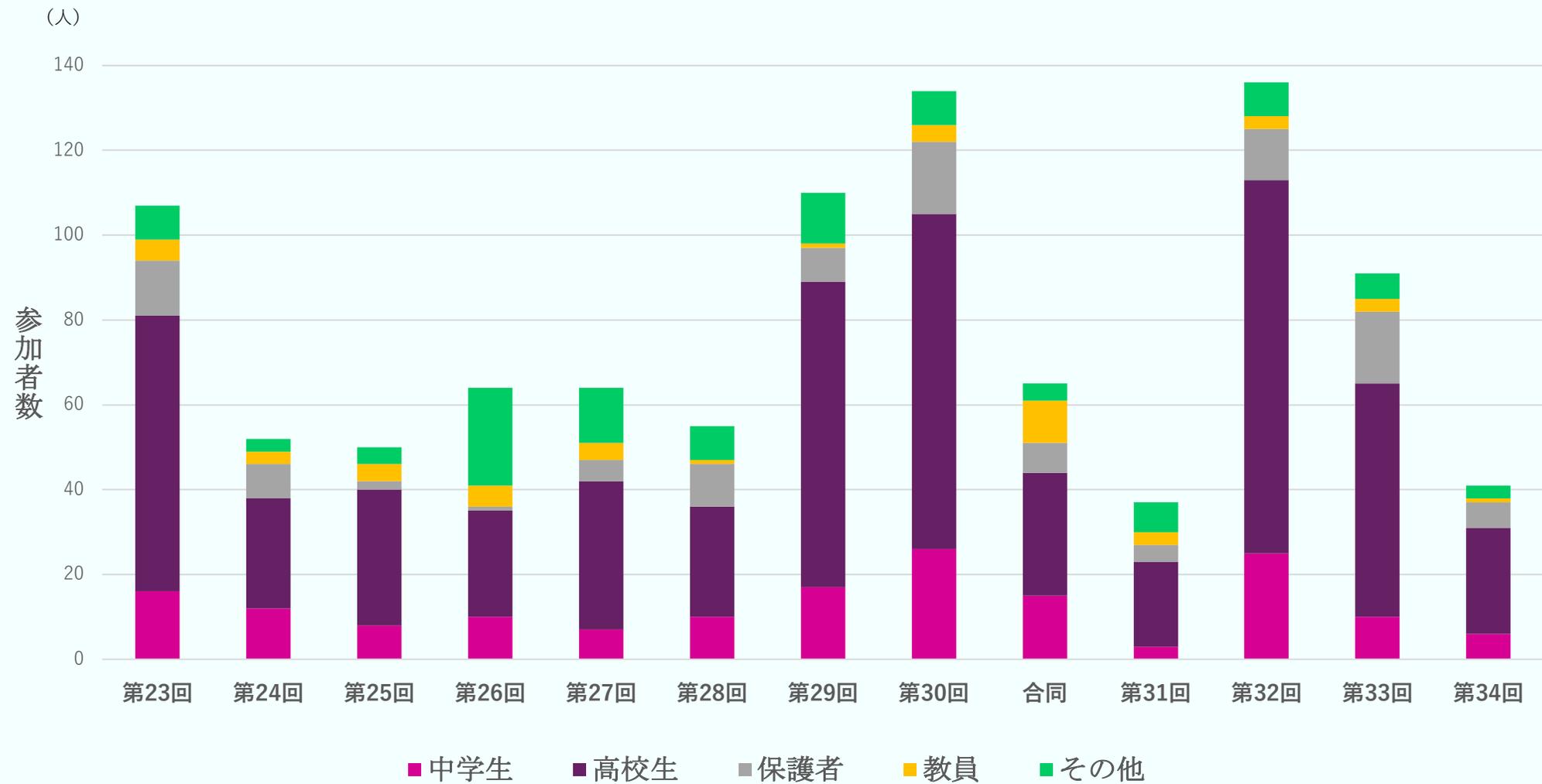


図. オンライン開催（第23～31回）

対面からオンライン開催に移行したことにより、東京・関東圏以外の参加者が 1.9 倍に増加。特に、対面では参加の無かった中国・四国・九州・沖縄地方や海外からの接続がみられた。学校で集団で聴講のパターンもあった。

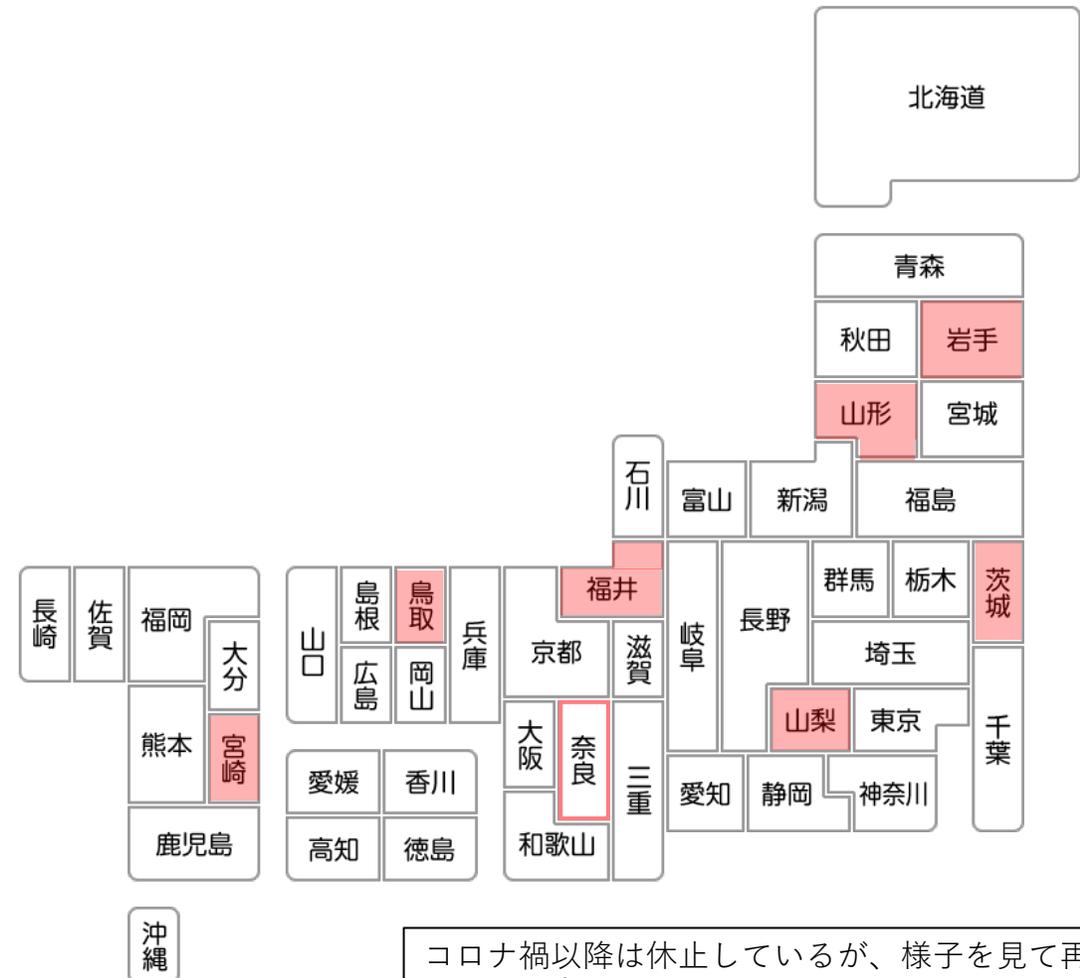


第6回理工系女子応援ネットワーク会議

# 地方開催

## 地方開催は「個別対応」

- ・ 後援組織・担当者，地域の協力者
- ・ 会場選定，講演者選定  
(電車，駐車場，会場アクセス・設備等)
- ・ 行事日程や進学状況，気候，地情的事情等の把握
- ・ 参加へのハードルが高いと思われる場合はあるが，来場者は極めて熱心。
- ・ 生徒の参加割合が高い（保護者同伴が少ない）。



コロナ禍以降は休止しているが、様子を見て再開したいと考えている

# 活動紹介

- 2022年度の取組（イベント）の概要
- 継続的な取組：理系女性ロールモデル講演会の紹介
- 特徴的な取組の紹介
- 教員・保護者向けの取組の紹介

# 特徴的な取組（2021年の紹介）

2022年度も7月に開催

## グローバル講演会

第1回 7月18日（日）

第2回 12月19日（日）

JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム：理系フロントランナーへの挑戦プログラム（お茶の水女子大学）」

### 女子中高生のための 第1回 グローバル講演会

日本だけでなく、世界に目を向けてみます。教育制度は世界共通ではありません。海外での学びの事情を知ることで、小さな週末の画面から広い世界を体感してみよう。その中には、皆さんの将来を考えるヒントが隠されているかもしれません。さらに、理系の研究者がどのようにして世界に通用する研究を行っているのか、百戦錬磨の研究を繰り返している舞台裏を紹介しします。

**モデレーター**  
佐藤敦子  
お茶の水女子大学 理学部 生物学科 准教授

University of Oxford,  
Department of Zoology and  
Merton college  
にて、2004年から2008年まで  
留学し、半条動物の研究を行う。  
その後、Marine Biological  
Association of the UKで  
Ray Lankester Investigator  
として、異なった温度に適応した  
ホヤを題材に適応進化についての  
研究をはじめ、現在も、英国、フ  
ランス、イタリア等と国際共同研  
究を展開中。

私が理系研究者を目指すようになったきっかけ  
～南アフリカ共和国での学校生活を経て～

**伊藤 瑛海**  
お茶の水女子大学 ヒューマンライフイノベーション研究所 特任助教  
14歳から18歳までの間、南アフリカ共和国の現地校に通いました。戸惑いもありましたが、さまざまなバックグラウンドをもつ同級生達に囲まれ、人生選択に大きな影響を及ぼした出会いがたくさんありました。このような経験をみなさんと共有したいと思っています。

**幼稚園・保育園から大学まで：フランスとケベックの教育制度の概要**  
**Julien Tripette**  
お茶の水女子大学 文理融合AI-データサイエンスセンター 准教授  
バカロレアは、フランスの教育システムの特徴としてよく知られています。その独自性は、文学と数学の科目が重視されていることです。また、科学系の科目でも試験形式で解答します。本講演ではフランスの教育システムを概観し、STEM科目がどのように教育されているかを説明します。カナダのケベック州の教育制度との比較も行います。

日時：2021年7月18日（日）14時～16時（講演・質疑応答）  
※オンライン（Zoom）にて開催  
対象：女子中学生・高校生、保護者  
主催：お茶の水女子大学理系女性教育開発共同機構

申込み・問い合わせ先  
申込フォーム <https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/1global>  
から、7/16（木）までにお申し込みください。 **要申込**

お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構  
E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650



中高生時代を外国で過ごした研究者が海外での体験を語る

お茶の水女子大学の外国人教員が海外の理系事情を語る

JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム：理系フロントランナーへの挑戦プログラム（お茶の水女子大学）」

### 女子中高生のための 第2回 グローバル講演会 —サイエンスから世界へ—

日本だけでなく、世界に目を向けてみます。教育制度は世界共通ではありません。海外での学びの事情を知ることで、小さな週末の画面から広い世界を体感してみよう。その中には、皆さんの将来を考えるヒントが隠されているかもしれません。さらに、理系の研究者がどのようにして世界に通用する研究を行っているのか、百戦錬磨の研究を繰り返している舞台裏を紹介しします。

**モデレーター**  
佐藤敦子  
お茶の水女子大学 理学部 生物学科 准教授

University of Oxford,  
Department of Zoology and  
Merton college  
にて、2004年から2008年まで  
留学し、半条動物の研究を行う。  
その後、Marine Biological  
Association of the UKで  
Ray Lankester Investigator  
として、異なった温度に適応した  
ホヤを題材に適応進化についての  
研究をはじめ、現在も、英国、フ  
ランス、イタリア等と国際共同研  
究を展開中。

ドイツで9年近く研究をしながら4人の子育てをしてみた  
**中野 亮平 トーマス**  
マックスプランク植物生理学研究所 植物微生物相互作用部門 独立研究員  
2013年に研究のためドイツへやってきました。現地校に通う4人の子どもの世話と仕事の両立に四苦八苦しています。世界中から集まった研究者と交流すること、ドイツで子どもを育てること、そんな日常を紹介しながら「世界の広さ」を感じてほしいです。

身近な国から考えるグローバルな世界  
**崔 勝煥（チェンウォン）**  
日本たばこ産業株式会社 たばこ中央研究所 研究員  
日本にもっとも近い国、韓国。6年、3年、3年の初等中等教育を得て大学を目指す教育制度は、韓国も日本も違いはありません。そんな中、今の韓国の20-30代の人たちはどんな特徴を持つのか。韓国で教育を受け、日本で研究員生活を送っている立場からご紹介しします。

日時：2021年12月19日（日）14時～16時（講演・質疑応答）  
※オンライン（Zoom）にて開催  
対象：女子中学生・高校生、保護者、教員  
主催：お茶の水女子大学理系女性教育開発共同機構

申込み・問い合わせ先  
申込フォーム <https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/20211219>  
から、12/16（木）までにお申し込みください。 **要申込**

お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構  
E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650



進行役はオックスフォード大学等での研究歴の長い女性教員 必要に応じて通訳も務める

マックスプランク研究所の研究者がドイツから配信

日本企業勤務の外国人研究者

# 特徴的な取組（2021年度）

## VR体験セミナー

11月21日（日）

2022年度も6月、11月に開催



司会者



講演会の様子



現役学生との座談会

- VR専用のSNS「cluster」でお茶の水女子大学の講堂を模した空間に参加者がアバターを操作して集まる。
- 講演会と座談会を行う。
- 同時にyou tubeでライブ配信を行う。

# 特徴的な取組（2021年度）

リーダーシップセミナー  
リケジョ・イノベーション

2022年度も8月に開催

2月20日（日）

モデレーターは連携機関  
の女性経営者が担当

理系で学んだ女性起業家が  
将来の選択肢として会社を  
経営する未来を語る

これまでの理系女性ロールモデル  
講演会とは違った視点から  
ディスカッションを行う

JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム：理系フロントランナーへの挑戦プログラム（お茶の水女子大学）」

第1回 女子中高生向けリーダーシップセミナー  
**リケジョ・イノベーション**  
—理系女性起業家が語る、リケジョの可能性—

中高生の皆さんは、自分の将来をどう描いていますか？  
大学で理系の専門分野を学び、社会に羽ばたいていった理系女性の活躍の場は広がりをを見せています。理系女性の将来像というと、大きな会社で働くことを想像しがちですが、「起業」も選択肢の一つとなってきています。  
このセミナーでは、若手の女性起業家と、大企業に勤めた後に独立された女性起業家のお二人をゲストにお招きし、女子中高生の皆さんと共にリケジョの未来を考えます。  
理系に進みたいけど、その先どうなるかが想像つかない！理系での学びは社会に出て本当に役に立つの？そんな思いを持っている皆さまに参加いただきたいセミナーです。

**ゲスト** 久野 華子 氏（株式会社トライフル 代表取締役）  
清水 美雷 氏（株式会社メディカルパートナーズ 代表取締役）

**モデレーター** 横田 響子（株式会社コラボラボ 代表取締役・お茶の水女子大学客員准教授）

**パネルディスカッション**  
「就職にも起業にもつながる理系選択 ～理系の学びから社会を変える～」

14:00-14:05 オープニング 加藤 美砂子（お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構 機構長）  
14:05-15:25 ゲストトークセッション&パネルディスカッション  
15:25-15:30 クロージング

日時：2022年2月20日（日）14時～15時30分  
※オンライン（Zoom）にて開催  
対象：女子中高生、保護者、教員  
主催：お茶の水女子大学理系女性教育開発共同機構  
（株）コラボラボ（女性社長.net企画・運営）

**申込み・問い合わせ先**  
申込フォーム <https://ordcg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/20220220>  
から、2/17（木）までにお申し込みください。 **要申込**

お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構  
E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

# 特徴的な取組（2021年度）

2022年度も12月に開催

## 工学女子を増やすために

JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム：理系フロントランナーへの挑戦プログラム（お茶の水女子大学）」

### 第1回 女子中高生のためのDXセミナー

DX（デジタルトランスフォーメーション）という言葉が耳にする機会が多くなりました。新たなデジタル技術の活用により、私たちの周囲は大きく変わりつつあります。このセミナーでは、DXに関して、生活からビジネスまで、さまざまな視点からわかりやすく解説します。DXが拓く私たちの未来を一緒に考えてみませんか。

**全国の皆さまがご参加できるようにオンラインで開催します。**

**モデレーター**  
加藤 美砂子  
（お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構 機構長）

**講演**  
14:00-15:30  
「DXの未来は、理系女子が作る」  
安間 裕  
（アバナード株式会社 代表取締役）

**総合討論**  
15:30-16:00

日時：2021年10月10日（日）14時～16時  
※オンライン（Zoom）にて開催  
対象：女子中学生・高校生、保護者、教員  
主催：お茶の水女子大学理系女性教育開発共同機構  
アバナード株式会社

**申込み・問い合わせ先**  
申込フォーム <https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/20211010>  
から、10/7（木）までにお申し込みください。

**要申込**

お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構  
E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

アバナード（株）  
代表取締役が講演  
を行った

# 活動紹介

- 2021年度の取組（イベント）の概要
- 継続的な取組：理系女性ロールモデル講演会の紹介
- 2021年度の特徴的な取組の紹介
- 教員・保護者向けの取組の紹介

# 教員・保護者向け講演会

- 教育関係者向けのシンポジウムは2015-2021年度に6回開催した。
- 教員・保護者の両者を対象としたシンポジウムを2021年度から開催している。



お茶の水女子大学 理系フロントランナーへの挑戦プログラム  
(JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム)

## 女子生徒の理系への 進路選択支援を後押しするために

**開催日時** 2021年8月9日 14:00～16:00  
**主催** お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構  
**後援** 東京都教育委員会

### プログラム

#### 講演

- 「理系女子学生として過ごした日々を振り返って」  
伊藤 舞花 (株式会社ベネッセコーポレーション)
- 「理系女子学生の就活事情とその後のキャリアパス  
～大学キャリア支援の現場から」  
山岸 由紀 (お茶の水女子大学グローバル人材育成・  
男女共同参画本部 学生・キャリア支援  
センター 特任准教授)

#### 総合討論

ファシリテーター：加藤 美砂子  
(お茶の水女子大学理系女性教育開発共同  
機構 機構長)

2020年12月25日に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画～すべての女性が輝く令和の社会～」には、「科学技術に興味を持つ女子生徒を増やし、理工系分野への進路選択を支援する」ことが基本方針として盛り込まれました。「リケジョ」という言葉は浸透しつつありますが、理系に進む女子学生の増加を加速させなければなりません。

そうした中、お茶の水女子大学の「理系フロントランナーへの挑戦プログラム」(<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/cos/jst/>)が、令和3年度の科学技術振興機構(JST)の「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」に採択され、スタートしました。理系女性教育開発共同機構を拠点として、「女子中高生の理系分野への興味・関心を育み、理系への進路選択によって自己の未来を拓く意識を高め、理系フロントランナーを目指す意欲を涵養する」という最終目標に向けて、様々な取り組みが行われています(表)。

今回はその中から、教員や保護者を対象とした講演会の様子をお伝えします。生徒・子どもたちだけでなく、その進路選択に多かれ少なかれ影響を与える周囲の大人たちも、理系の学生生活やその後のキャリアパスに関する情報を共有し、理解を深めていこうと企画されたものでした。

第6回理工系女子応援ネットワーク会議

JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム：理系フロントランナーへの挑戦プログラム(お茶の水女子大学)」

オンライン講演会

## 女子生徒の理系への進路選択支援を 後押しするために

女子生徒から理系への進路選択を相談された時に、応援したいけれど、いまの大学での理系分野の学びの様子がわからなくて少し不安に思うこと、ありませんか？女子生徒と一緒にインターネットにあらわれている理系分野の情報を集めても、情報が多すぎて、結局、理系で学ぶってどのようなことなのか、女子生徒へのアドバイスは適切であったのかと、悩んだ体験はありませんか？この講演会は、教員や保護者の皆さまに、理系分野で学ぶ女子学生の日々の生活やその後のキャリアパスをお話することで、理系進路選択への理解を深めていただくことを目的としています。教員や保護者の皆さまが、自信を持って女子生徒の理系への進路選択の後押しができるようサポートいたします。



ファシリテーター：加藤 美砂子 (お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構 機構長)

#### 講演

- 14:00-14:45 理系女子学生として過ごした日々を振り返って  
伊藤 舞花  
2019年お茶の水女子大学 理学部 生物学科卒業、2021年3月同大学院 ライフサイエンス専攻修了  
2021年4月より株式会社ベネッセコーポレーション勤務
- 14:45-15:45 理系女子学生の就活事情とその後のキャリアパス  
～大学キャリア支援の現場から  
山岸 由紀  
お茶の水女子大学 グローバル人材育成・男女共同参画本部 学生・キャリア支援センター 特任准教授
- 15:45-16:00 総合討論

日時：2021年8月9日(月・休日)14時～16時  
※オンライン(Zoom)にて開催

対象：教員、保護者  
主催：お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構  
後援：東京都教育委員会

#### 申込み・問い合わせ先

申込フォーム <https://ordeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/20210809>  
から、8/5(木)までにお申し込みください。

要申込

お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構  
E-mail: [ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp](mailto:ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp) TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

# 附属幼稚園保護者対象セミナー

## 目的

幼児期からサイエンスへの興味をもつことがその後の学校教育における理数系への関心を高めると言われていること、また、女子は保護者（特に母親）の影響を受けやすいことから、まずは保護者がサイエンスに親しむ機会を提供することを目的とする。さらに、子どもへの波及効果も期待している。

## 対象

本学附属幼稚園の保護者（約160名）

## 時間

対面：子どもを園に預けている時間帯

動画配信：子どもとの視聴を考慮し30分以内

# 今後の課題

- 理系に関心が薄い層（進路選択を考えていない層）へのアプローチの工夫
- 女子中学生の視点に立った取組の工夫
- 保護者への啓発活動